

医療・介護のことでお悩みはありませんか？

IMSグループイムス総合サービスセンターが、みなさまからの医療・介護のご相談をお受けいたします。詳しくはホームページをご覧ください。

来訪もしくは、お電話かホームページ〔メールフォーム〕よりお問い合わせください。

0800-800-1632 (代表) **03-3989-1141** (代表)

※「050」からはじまるIP電話および国際電話からはご利用いただけません。 受付時間/平日8:30~17:30 土曜日8:30~12:30(日祝・年末年始休み)

イムス総合サービスセンターのサービス内容や、IMSグループの最新情報をご覧ください。

<http://www.ims.gr.jp/gscnter/>

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-21-11 オーク池袋ビルディング8F

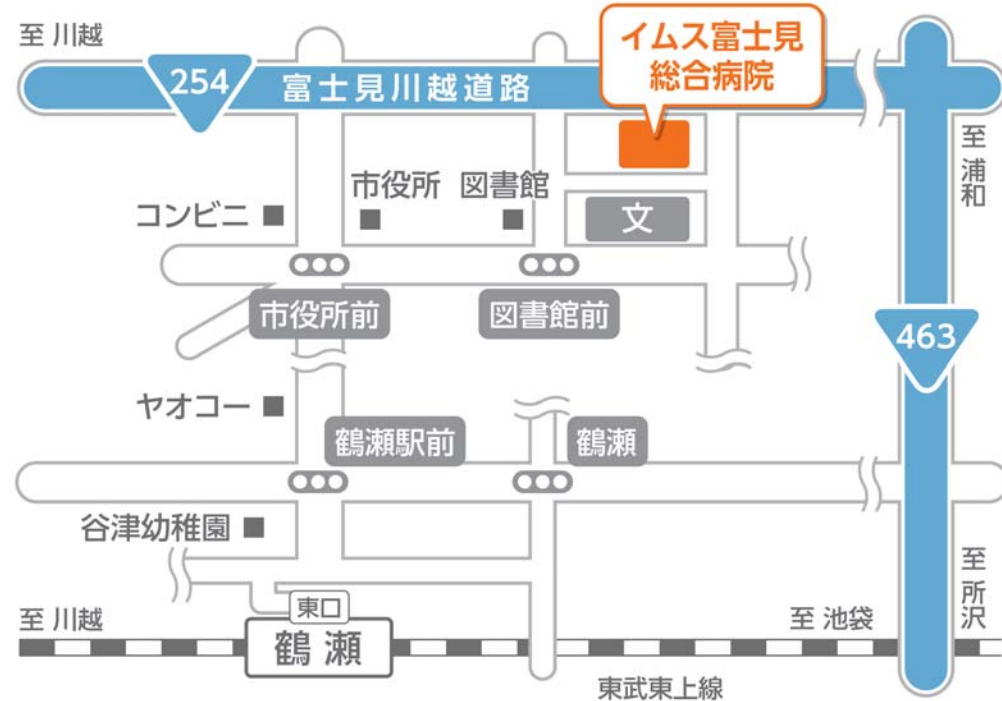


2014年7月
Vol.10
夏号

イムス富士見総合病院

「プラザイムス」は、患者さま、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

病院へのアクセスガイド



周辺環境施設



- 電車をご利用の方
東武東上線「鶴瀬駅」下車
ライフバス「中央図書館」下車2分
- タクシーをご利用の方
東武東上線「鶴瀬駅」、「みずほ台」より5分
- お車をご利用の方
富士見・川越道路「鶴馬出口」より1分
関越自動車道「三芳I.C」より20分

内科部長のごあいさつ

この度、内科部長に就任いたしました山口 隆です。
平成21年10月に循環器内科久保井部長と共に当院へ奉職医致しまして早いもので5年目となりました。
この節目を迎え、循環器の専門性を活かし一般内科はもちろん、内科救急や睡眠時無呼吸にも力を入れて行きたいと思っています。
また循環器内科を始めとした、各科・各部署との橋渡し=連携にも力を入れて参りたいと思っています。
どうぞ、宜しくお願い致します。



ヤマグチ タカシ
内科部長 山口 隆

医師新入職員のごあいさつ

平成26年4月よりイムス富士見総合病院へ赴任しました水越和歌です。これまでは、埼玉医科大学病院、埼玉医科大学国際医療センターで約20年間画像診断(特に小児・乳腺画像診断)を専門に行ってきました。
イムス富士見総合病院にはすでに、外科系・内科系診療科に多くの専門医がおり、診療放射線技師により、1.5テスラMRI、80列検出器CTなどを用いた高度な画像検査が行われてきました。今回新たに放射線診断医として加わることで、検査を依頼する医師・画像検査室・検査を受ける患者さんの関係をより密着させ、目的に合致した検査がスムーズに行われ、その結果が適切に用いられるよう尽力したいと思っています。
放射線診断医は、患者さんが受けられた画像検査から得られる膨大な情報から診療に必要な情報について報告書を作成し受け持ち医に伝える仕事をしています。直接顔を拝見して診察する機会は少ないですが、患者さんに「検査を受けてよかった、安心できた」と思ってもらえるよう頑張っていきたいと思います。
どうぞ宜しくお願い致します。



ミスコシ ワカ
放射線科医 水越 和歌



医療福祉相談室からのお知らせ

医療福祉相談室では、患者さまが安心して治療・療養に専念できるよう、医療ソーシャルワーカーが患者さまやご家族の病気に伴う不安や心配ごとについて、社会福祉の立場からご相談をお受けしています。



具体的な相談内容

- ・在宅介護や施設入所などについて聞きたい
- ・医療費の支払いが難しい、何か方法はないでしょうか
- ・治療終了後に療養できる病院はないかな
- ・障害者手帳などの福祉制度について知りたい

その他、誰に話したら良いかわからない心配ごとなどがありましたらご相談ください。秘密は厳守いたします。

ご相談方法

相談は基本的に予約優先とさせていただきます。相談をご希望の方は、事前にお電話でご予約をお取りください。お急ぎの際は、主治医・看護師など職員におたずねください。ご予約をお取りいただけない場合は、お待ちいただくか、日を改めてさせていただきますのでご了承ください。

お問い合わせ | イムス富士見総合病院 医療福祉相談室
TEL: 049-251-3060 (代表)
受付時間 / 月～金曜 (8:30～17:30) 土曜 (8:30～12:30)

イムス富士見総合病院 ♥ イメージキャラクター

イムス富士見総合病院をみなさまにもっと知っていただくために誕生しました
よろしくお願いたします



名前 : ふじみーにゃ
誕生日 : 2012年9月30日
好きな食べ物 : 富士見市のイチゴ
趣味 : 院内のおさんぽ
得意な事 : 瞬間で眠れること、採血
好きな言葉 : 愛のある看護



名前 : ふじきち
誕生日 : 2012年10月1日
好きな食べ物 : 職員食堂のカレー
趣味 : 運動会の練習
得意な事 : 清掃活動、救命措置
好きな言葉 : 安全第一



脱水について



— 対処法・注意点 —

脱水って何?

- ① 体内の水分=体液が失われると「脱水症」になります。
- ② 脱水症は「水分と電解質が失われた状態」のことです。
- ③ 脱水症は体にさまざまなダメージをもたらします。

脱水になると?

眼窩(眼の周り)は落ち窪み、皮膚の張り(ツルゴールと云います)は無くなりカサカサになります。唇・舌・口中といった粘膜もガビガビの状態となります。しかし、「脱水症」は単なる「水の不足」ではありません。前にも書いた通り「電解質(=塩分を代表としたナトリウムやカリウムといった微量元素)も失われた状態」です。



大汗をかかなくても、下痢や嘔吐が続いたり、血糖が異常に高くなったり、重度の火傷でも起こり得ます。

予防には「水=ミネラルウォーター」だけではなく、スポーツドリンクなど電解質を含んだ物にしましょう。(糖尿病の人は医師に相談してください)。

担当医: 内科 部長 山口 隆



SASについて



— 対処法・注意点 —

SASとは?

近年社会問題になっている「新幹線運転中の居眠り」や「高速道路 観光バスの事故」原因は「睡眠時無呼吸症候群」ではないか?といわれています。主な症状は寝ているときのイビキと「無呼吸」ですが、イビキはだれでもかきます。しかしこれに10秒以上息が止まったり、1時間に5回以上、または7時間に30回以上この状態が起こることを無呼吸といえます。これにより「苦しくて」覚醒反応が起こり、睡眠障害や寝汗や起きた時の口・喉の渇き、頭重感・疲労感・倦怠感、集中力の低下、眠気(ねむけ)や居眠りが起こります。また交感神経が絶えず刺激されるため緊張状態が続く、高血圧・心臓発作・脳卒中の原因や悪化につながります。

検査方法

日中の眠気点数(外来で測ります)が11点以上の人には自宅で無呼吸回数や酸素状態を測

る「簡易検査」を行います。希望にあわせ、機械を病院へ取りに来ていただくか、自宅へ機械を送付し、簡単な装着をご自分でしていただくか(機械に弱い方などには)専門業者が直接ご自宅に伺います。

検査で40点以上の場合には治療を受けていただけます。ではそれ以下の「20~39の方」はどうするか?実はこれを放っておくと、思わぬ重症が隠れています。後日一泊入院していただき、「終眠時ポリグラフ検査」という詳しい検査を受けていただけます。20以上の数値が出る場合は、後記の酸素療法を受けていただけます。

治療方法

治療方法は「持続的陽圧呼吸療法」という酸素療法を受けていただけます。これはご自宅睡眠中に受けることができます。少しでも気になる場合はお気軽にご相談ください。



担当医: 内科 部長 山口 隆

診療日: 水曜AM・PM、金曜AM(急遽休診の場合もございますので、お電話にてお問い合わせください。) TEL.049-251-3060